

山武市総合計画における施策のくくり

政策	施策名称(案)	主管課と関係課
都市基盤	道路網の整備・充実	主管課：土木課 関係課：都市整備課・農林水産課
	公共交通網の整備・充実 (鉄道、バス、タクシー)	主管課：企画政策課 関係課：自動車教習所・社会福祉課 都市整備課
	防災・消防対策の充実	主管課：総務課 関係課：土木課 都市整備課・農林水産課 避難所(教育総務課)
	郷土(市域)の整備	主管課：都市整備課 関係課：企画政策課・農林水産課 農業委員会・土木課 商工観光課
住民と行政	住民と行政との協働によるまちづくり	主管課：市民活動支援課(要検) 関係課：市民課・企画政策課 生涯学習課・社会福祉課(社協)
	開かれた行政(広報広聴情報公開)	主管課：秘書広報課 関係課：総務課・企画政策課 (市民課)
	効率的な行財政運営	主管課：財政課 関係課：企画政策課・総務課 市民課 課税課・収税課
	公正確実な事務の執行	主管課：企画政策課 関係課：監査・会計・選挙・議会 総務課・市民課
生活環境	生活環境の充実	主管課：環境保全課 関係課：農林水産課・企画政策課
	廃棄物処理の適正化	主管課：環境保全課 関係課：(市民活動支援課)
	自然環境の保全	主管課：環境保全課 関係課：農林水産課・都市整備課 商工観光課・(市民活動支援課) 企画政策課
	上水道の充実	主管課：水道課 関係課：環境保全課
	汚水処理の推進	主管課：都市整備課 関係課：農林水産課・環境保全課
	防犯対策の充実	主管課：市民課 関係課：環境保全課・学校教育課 商工観光課
	交通安全対策の推進	主管課：市民課 関係課：土木課・学校教育課

産業振興	農林水産業の振興	主管課：農林水産課 関係課：商工観光課・農業委員会事務局
	商工業の振興	主管課：商工観光課 関係課：企画政策課・都市整備課
	観光の振興	主管課：商工観光課 関係課：農林水産課
保健医療福祉	高齢者福祉	主管課：高齢者福祉課 関係課：健康支援課・社会福祉課 市民課(国保)・(社協)
	障がい者(児)福祉	主管課：社会福祉課 関係課：健康支援課・子育て支援課 学校教育課・(社協)
	健康づくりの推進	主管課：健康支援課 関係課：市民課(国保)・高齢者福祉課 スポーツ振興課
	子育て支援	主管課：子育て支援課 関係課：健康支援課・学校教育課
	社会福祉	主管課：社会福祉課 関係課：都市整備課・市民活動支援課 (社協)
教育文化	学校教育の充実	主管課：学校教育課 関係課：教育総務課・健康支援課
	生涯学習	主管課：生涯学習課 関係課：
	スポーツの振興	主管課：スポーツ振興課 関係課：教育総務課・(健康支援課)
	学校家庭地域の連携	主管課：教育総務課 関係課：学校教育課・生涯学習課
	人権尊重のまちづくり	主管課：市民課 関係課：企画政策課・子育て支援課 学校教育課

資料：経営課題について

山武市の課題を「都市基盤」「生活環境」「産業振興」「保健・医療・福祉」「教育・文化」「住民と行政」の6分類により整理した。

(1) 都市基盤

都市基盤の分野では、主に「道路整備」「公共交通」「土地利用」「防犯・防災対策」などが中心となる。道路整備では、新空港へのアクセスや市街地などの渋滞解消、狭隘な道路の拡幅、地域外からの観光などのルートの必要性、市民の生活、交流、物流の基盤となる整備などが求められる。また、公共交通では、公共施設・医療機関・駅などへのアクセスの改善を図ること、バスやJRの利便性を向上させることが求められる。また、単に開発・整備を進めるだけでなく、自然環境に配慮しつつ、生活の利便性や安全性の向上、新市発展の土台となる基盤整備を進めることが課題となる。

土地利用については、駅周辺の改善、休耕地・遊休地の活用、開発済み宅地の活用、公園への利用などのニーズがあり、また、山武市の個性を出すことも必要である。防災については、この地域が海・河川による自然災害への不安が大きいことから、自然災害に対する住民意識の改革を図るとともに、水辺の防災対策を重点とする都市基盤の整備が求められている。

(2) 生活環境

生活環境の分野では、「生活環境」「生活基盤」「自然環境」などが中心となる。生活環境では、ゴミ処理、不法投棄に対する住民意識の向上を図ることや、クリーンな生活環境づくりのための対策、航空機騒音や電波受信障害に対する対策の必要性などがある。生活基盤では、下水道普及率の低さが自然破壊を招いているとして、農業集落排水を中心とした下水道の整備、上水道の整備などのほか、旧町村間でインフラ整備状況の差などが課題としてあげられる。自然環境では、山林、田園、海浜といった環境の保全とそれを活かした新市の個性あるまちづくりなどが主な課題としてあげられる。

(3) 産業振興

産業振興では、「農林水産業」「工業」「商業」「観光」などが中心となり、地域経済の活性化を第一に考え、生産・流通・消費の流れを外に向かって拡大するだけでなく、地元産品の豊かな恵みを地元に戻元したり、観光と結びつけて外から人の流れを呼ぶ資源として活用していくことなどが全般的な課題としてあげられる。

農林水産業では、生産者と消費者の結びつきが薄く、地元の恵みが十分に享受できていない、観光と結びついた第1次産業の活性化などがあげられる。工業では、大企業がない、産業のネットワークが未整備、工場誘致の遅れといった課題がありつつも、この地域の産業立地のポテンシャルは高い。商業では、既存商店街の振興・継続と魅力づくり、「道の駅」など地場産品を販売する場の設置、商業集積の場づくりによる活

性化などが課題としてあげられる。

観光では、観光ネットワーク、地域資源の活用、夏場だけの観光から通年型観光への転換、観光のための交通アクセスの改善、交通渋滞の解消などが課題としてあげられる。

(4) 保健・医療・福祉

保健・医療・福祉の分野では、「医療」「健康」「福祉」などが中心となる。医療については、高度医療体制や基幹病院がない、救急医療体制が不十分であること、小児医療に対する補助が必要、病院へのアクセス向上など、地域で安心して暮らせる医療体制の整備が求められる。

保健・福祉については、介護が必要になる前の予防や健康づくりが重要であり、生涯にわたる健康づくりや生活習慣病予防が重要であること、地域で支え合う場（コミュニティ）がなく、地域福祉の必要性が高いこと、子育て支援の充実や健全な子どもを育てる環境づくりなどが課題としてあげられる。

(5) 教育・文化

教育・文化の分野では、「教育」「文化」などが中心となる。教育については、学区の見直し、学校の統廃合のほか、学校と地域の結びつきや保護者も含めた地域の教育力を高めていくことが必要であること、地域社会を担う人づくりの重要性などがあげられる。

文化については、いまある文化・スポーツ施設を住民に豊かさを提供するものにしていくこと、この地域が育んできた郷土の伝統・文化を大切にするとともに、地域文化に根ざした新しいコミュニティづくりを進めることなどが課題としてあげられる。

(6) 住民と行政

住民と行政の分野では、「行政運営」「住民参画」「情報化・情報公開」などが中心になる。行政運営については、行政機能の分散化により地域内で格差が出ないようにすることや、庁舎の有効利用、職員の資質向上、地域の独自性を主張すべきことなどが課題としてあげられる。

住民参画については、新市のまちづくりに対する住民意識を高めていくことが中心的課題として出され、その他、新旧住民間でコミュニケーションがとりにくい、交流の場やコミュニケーションの機会を通じて新旧住民が協力して地域づくりを行うことの必要性などが課題となる。

情報化・情報公開については、地域情報が得にくい、IT基盤が未整備であることなどがあげられる。

§ 新市建設計画主要施策 §

【将来像】

【基本理念】

【基本目標】

【主要施策】

きらめく自然と笑顔が織りなす
ふれあい交響都市

市民が主役のまちづくり
人々の交流の和が広がるまちづくり
人と自然の調和が循環するまちづくり
住んで良かつたといえるまちづくり

暮らしを支える
快適なまち

- 1 道路網の整備・充実
- 2 公共交通網の整備・充実
- 3 都市機能の強化
- 4 防災体制の強化
- 5 交通安全対策の推進
- 6 防犯対策の強化

水と緑が豊かな
住みやすいまち

- 1 自然環境の保全
- 2 循環型社会の形成
- 3 住環境の整備・充実
- 4 上下水道の整備

にぎわいや豊かな
暮らしを創出する
まち

- 1 農林水産業の振興
- 2 工業の振興
- 3 商業の振興
- 4 観光の振興
- 5 新しい交流拠点づくり

だれもが生きがい
を持って安心して
暮らせるまち

- 1 地域医療の充実
- 2 健康のまちづくりの推進
- 3 高齢者・障害者への支援の充実
- 4 次世代の育成支援
- 5 地域福祉の充実

人と人が
ふれあう文化の
香り高いまち

- 1 学校教育の充実
- 2 生涯学習・生涯スポーツの推進
- 3 地域文化の継承と創造

住民と行政が
協働して
つくるまち

- 1 住民と行政の協働による
まちづくり推進
- 2 情報化の推進
- 3 効率的で開かれた行政の推進